

文化ホールの在り方の整理・検討に係る支援業務 受託候補者特定基準

評価項目		配点
1 業務実施方針		10
業務実施方針	・本業務の目的を十分に理解し、基本仕様書に定めた業務内容を十分に踏まえた上で、適切なものとなっているか。	10
2 業務実施体制		20
業務体制	・人員配置、指揮命令／責任体制は、具体的かつ適切に計画されているか。 ・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されており、適切に業務が実施できる体制となっているか。 ・組織として実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか。また、円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	10
類似業務の実績等	・本業務と類似の業務実績があるなど、業務を的確に遂行するための専門知識や経験等の活用が期待できるか。	10
3 企画提案		70
ホール施設の概要及び運営状況の調査	・調査に必要となる項目が漏れなく挙げられているか。 ・その調査手順は現実的なものであるか。 ・追加調査対象施設は有意義な選定となっているか。また、必要な量が確保されているか。 ・考え方が調査の趣旨に合致しているか。	15
ホール施設のニーズ等のヒアリング調査	・調査に必要となる項目が漏れなく挙げられているか。また、調査の相手方は適切であるか。 ・その調査手順は現実的なものであるか。 ・考え方が調査の趣旨に合致しているか。	15
文化ホールの在り方に関する課題整理	・上記の調査等の結果を受けて、本市の文化ホールの在り方の整理・検討に関し、課題をどのように整理しようとしているか具体的に記載があるか。また、その整理の手法は適切であるか。	15
その他効果的取組	・追加提案の内容は、本業務の目的の達成に向けた効果的な内容となっているか。	10
業務スケジュール	・本業務を確実に履行できるスケジュール設定となっているか。	15
合 計		100

【留意点】 合計得点が6割未満の提案者は、受託候補者に選定しない。